



# 保 多 留

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆

～あなたの悩み事は当社までご相談下さい～

【今月の一冊】 運 ドン・キホーテ創業者「最強の遺言」

安田 隆夫 著 文芸春秋

ホームページ <https://primecorporation.jp/>

発行日 2026年2月1日 Vol. 280

発行元 有限会社プライム・コーポレーション

代表取締役 渡邊 敏徳

〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲1660番地

Phone 0554-22-2810 Fax 0554-67-8006

## 新時代

帝国データバンクによると、2025年に全国で休業・廃業、解散を行った企業(個人事業主を含む)は6万7,949件でした。年間で最多だった前年(6万9,019件)から1.6%減少し、3年ぶりに前年を下回ったものの過去10年では2024年に次いで2番目に多い水準となりました。

コロナ禍の「ゼロゼロ融資」で延命していた会社の倒産増が少しずつ落ち着く一方、どの業界もここに来て、「人手不足」倒産、「後継者難」倒産、「物価高」倒産のトリプルパンチになっています。2025年の休廃業動向は直近の損益が悪化した企業が多く、手元資金に余裕があるうちに会社を畳むことを決意した可能性が高い。休廃業時の経営者の平均年齢は71.65歳。年代別では70代が39.6%、80代24.7%、60代19.9%です。

体力面の問題と後継者難の要素が重なり、休廃業を余儀なくされた可能性もあります。企業倒産(法的整理)も12年ぶりに年間1万件を超え、1万261件(上半期5,003件、下半期5,258件)発生し、前年(9,901件)の360件(3.6%増)を上回りました。1万件を超えたのは2013年(1万332件)以来で休廃業と合わせると、8万社以上が市場から「退出」され今後も更に増加傾向にあります。円安が続くトレンドに入ったことを考えると「物価高」というインフレは暫く続くと思われれます。また、財務・収益性の抜本的な見直しを考えると、ビジネスにおいて金利上昇局面ではこれまでの「借金による繰り延べ」は通用しなくなります。コスト高を自社で吸収するのではなく、適正な利益を確保するために価格改定を行うことが最優先に必要となります。

これからますます続くと思われる人手不足倒産を防ぐためには、「人がいないから潰れる」という事態を避けるため既存従業員の離職を防ぐことが重要です。賃上げだけでなく、柔軟な働き方(時短、テレワーク)や福利厚生の実施など、従業員エンゲージメントを高める施策が求められます。

高市内閣が衆議院議員を解散しましたが、その理由としてこれまでの「経済・財政政策」を「責任ある積極財政」に大きく転換して、「危機管理投資」と「成長投資」で「強い経済」を実現する

と言っています。今を生きる日本人と次世代への責任を果たしてくれるのではないかと希望を強く感じます。失われた30年と言われ、長い期間低迷してきた日本経済をここから立て直していかなければ明るい未来は見えてきません。今年が新時代の幕開けであって欲しいと思います。



## 冬の火災



最近特に感じるがあります。それは火災のニュースが増えたなあということです。人が一生(80年～100年)のうちに住宅火災に遭遇する確率は、統計上の試算で約2%～4%程度と言われています。消防庁の統計データ(1年間の住宅火災件数と総世帯数)から算出すると、単年での確率は1年間の発生確率で約0.02%～0.03%、およそ4,000世帯に1世帯が、1年の間に火災に遭う計算になります。全国平均出火率は約3.0件(人口1万人あたり)で出火率が高い地域は4.0件を超える県もあります(乾燥や高齢化率が影響)。出火率が低い地域は富山県(約1.7件前後)などが例年低い傾向にあります。

地域の安心・安全を支える組織に消防団がありますが、消防団員数は減少に歯止めがかからず、全国的に厳しい状況で「存続の危機」に立っています。私も地元の消防団を12年間やりましたが、地域にとってとても重要な組織だと感じます。全国の団員数は約73万人～74万人台まで減少しており、毎年1万人ペースで減り続けています。また、平均年齢は44歳前後まで上昇していて若手団員の確保が急務となっています。

人手不足を補うため、従来の枠組みにとらわれない新しいスタイルが増えています。「火災現場には行かないが、広報やAED指導だけ行う」「大規模災害時のみ出動する」といった、役割を限定した参加形態が広がっています。また、団員証を提示すると飲食店やガソリンスタンドで割引を受けられる「消防団応援ショップ」制度が全国の自治体で導入されています。消防団の在り方を再定義して新しい「消防団」の姿を考えていくことが必要ですね。



### 【座右の銘にしたい名言】



物事の初めは決まって少数の人によって、時にはただ一人で行われるものである。

ガンジー (インドの政治指導者)